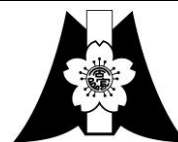


# 宕陰校より



2月号

R7.2.3発行

京都市立宕陰小中学校

〒616-8486  
右京区嵯峨越畑南ノ町32-2  
TEL 0771-44-0310  
校長 明田 圭子

**右京支部生徒会交流会** 12月24日(火)に四条中学校で右京支部生徒会交流会がありました。各学期の終業式の午後に行われる生徒会の行事で、本校からも児童生徒会長と副会長が代表として参加しました。内容は「9年生を送る会」について企画案を考えて意見を出し合いました。中学2年生が多く参加している中に交じって、自分たちの意見が発表できたことはとても良い経験となりました。



**令和6年度3学期始業式** 1月7日(火)に3学期始業式を行いました。初日の朝子どもたちが元気に登校する姿が見られ、令和7年がいいスタートが切れたと感じました。式中に学校長から目標をもって頑張ることや今年は「巳年」なので、蛇のように脱皮を繰り返して成長してほしいことなどの話がありました。3学期が終わると、それぞれが新しい学年に進みます。次年度の準備として今やり残していることを頑張ってください。



**百人一首大会・かるた大会** 前期課程が1月15日(水)に百人一首大会、1月21日(火)にかるた大会を行いました。百人一首では「青」「ピンク」「黄」「緑」「オレンジ」の五色に分けた20枚の札を取り合います。和歌を覚えていて上の句を聞くだけで下の句の札を取ったり、優勝を目指してたくさん札を取ったりしようと大変盛り上がりしました。かるた大会では「ことわざ」「食べ物」「昔話」の札を取り合いました。新春恒例の行事で、遊びの中で取り札について学習できる取組でした。



**避難訓練** 1月17日(金)に避難訓練を行いました。今から30年前に起こった阪神淡路大震災と同じ日に実施しました。今回、実際に非常ベルを鳴らして、できる限り本当に地震及び火災が発生した想定で行いました。各教室にあるヘルメットを着用して、真剣に無言で避難場所まで移動しました。とても寒い日でしたが、いつ起こるのかわからない災害に対して訓練する大切さが分かってくれたことと思います。災害に対して学校だけでなく地域の人々のことも考えて行動できるようになってほしいです。



**宕陰キラキラTalking Time** 1月29日(水)に今年度最終の宕陰キラキラTalking Timeがありました。発表テーマは3年「宕陰の棚田『日本編』」、5年「SDGs〔宕陰の自然〕～1年間のまとめ編～」、6年「宕陰の人口を増やすには?」、7年「正社員と非正社員の違い」、「働く環境と私が大切にしたいこと」でした。今回子どもたちは緑の宕陰Tシャツを着用して、1年間調べたことや今年度のまとめの発表をしました。どの子どもたちもテーマについてしっかりと調べられていて、みんなにわかりやすく話したり、発表を真剣に聞いて質問したりと上手に言葉のキャッチボールができるようになったと思います。



1月28日(火)にバリアフリー(多目的)トイレを併設した新しいトイレが完成しました。来校の際にはご利用ください。



## 校長室より

今年 1 月で阪神・淡路大震災から 30 年を迎えました。震災を知らない世代が増え、経験を語り継ぐ大切さが叫ばれています。あの日の教訓や記憶を伝え、防災意識を高めていくことが次世代の命を守る力になることと思います。

平成 7 年(1995 年)1 月 17 日早朝 5 時 46 分、京都でも大きな揺れがありました。私は目を覚まし筆筒が倒れるのではないかと布団に潜り込んだことを覚えています。その後何が起きているのかよく分からないまま出勤しました。昼休みに職員室に戻り、テレビの映像を見たとき神戸の街が火に包まれ大惨事になっていたことを知り、本当に驚きました。当時はインターネットも携帯も普及していない時代です。正確な情報を得ることはできませんでした。その日の夕方、母から職場に連絡がありました。兄が救助活動のため神戸へ向かうので着替えを持って行くように頼まれたのです。その夜、荷物を預かり兄の職場へ届けに行きました。その後、崩壊した建物の下敷きになっている人の人命救助に当たったことを聞きました。夜眠るバスの中では救助に当たった人たちがすすり泣いていたと聞き、その壮絶な現場を想像し胸が痛みました。その後、私も西宮の親戚を訪ねた時、道路は地割れした状態で、阪神高速道路の倒壊は目に焼き付いています。この震災の被害は、死者 6434 人、住宅被害は 63 万棟以上に及びました。

この震災をきっかけに「ボランティア元年」と呼ばれるほど支援活動の大切さが日本中に広まりました。

去年の能登半島地震でも、地域の人々が助け合いながら復旧作業を続けておられる姿が報じられました。このような災害に直面した時、私たちは「自助」「共助」「公助」という 3 つの支えが重要であることを実感します。「自助」は自分や家族の命を守るための備え、「共助」は地域の人々や友人同士の助け合い、「公助」は行政や救助機関による支援です。

本校においても、1 月 17 日に地震を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは真剣に取り組むことができました。震災から 30 年が経過した今、自分にできる「自助」の一步を考え、防災グッズの準備や避難経路、災害時の連絡方法などは非ご家庭でも話し合ってみてください。一人一人の行動がいつか大きな力になることと思います。



日	曜	2 月 行 事
1	土	
2	日	
3	月	①児童生徒朝会 給食感謝週間(～7日)
4	火	
5	水	1万歩運動の日 SC来校 本部会 オーケストラ入門教室7年
6	木	フッ化物洗口 ALT来校
7	金	給食に関する授業③後期④前期 部活動1st ⑥入試事前指導 放課後：進級説明会
8	土	高校入試
9	日	
10	月	保健安全の日・発育測定 預り金振替日
11	火	建国記念の日
12	水	1万歩運動の日 本部会 SC来校
13	木	フッ化物洗口 ALT来校
14	金	部活動1st 算数・数学検定
15	土	
16	日	
17	月	テスト週間～25日
18	火	
19	水	1万歩運動の日 本部会 SC来校
20	木	フッ化物洗口 ALT来校
21	金	部活動1st
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	にこにこの日 ⑥委員会 自由参観
26	水	第4回テストⅠ7年 1万歩運動の日 本部会
27	木	第4回テストⅡ7年 フッ化物洗口
28	金	第4回テストⅢ7年 ⑥計算大会 部活動1st
3月		7日(金)漢字大会・9年生を送る会 10日(月)巡回文庫・自由参観 14日(金)卒業証書授与式・給食なし 19日(水)修了式 給食なし 21日(金)～春季休業開始 28日(金)離任式 29日(土)PTA歓送迎会 4月8日(火)着任式・始業式